教材教具および題材	学部	授業名(主たる教科領域)	執筆者
鉄棒人形づくり(木工)	Ф	美術 (美術)	小橋 真智子

<ねらい>

- ・工具の取り扱い方を知り、様々な道具を使えるようになる。
- 完成までの見通しをもって、自分だけの動くおもちゃを作る。



<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

- ① 板に型紙を使い、人形の手、足、胴を描く。
- ② 手、足、胴の〇印のところに、穴を開ける。(卓上穴あけ機使用)
- ③ スケッチブックに人形のデザインを考えて描く。※自分の横顔の写真を見せる。 (上着、ズボンの形や色などを決める。)
- ④ 電動糸鋸で線に沿って切る。
- ⑤ アクリル絵の具で色を塗る。
- ⑥ 針金(5.3 cm) 2本をラジオペンチで切る。 12mm のところで直角に曲げる。曲げた針金をラジオペンチの先で挟み、「の」の字を書くように先を曲げる。(2本作る。)
- ⑦ (手、胴、手)(足、胴、足)の順に針金を通し、肩から 3mm のところで⑥と同じように直角に曲げる。
- ⑧ 柱2本に穴を開ける。(上部に2つ、下から6cmのところに2つ)
- ② 2本の柱をつなぐ木の棒(4cm)の両端に穴を開け、針金で止める。
- ⑩ 人形を柱に取り付ける。糸を番号順に穴に通す。(柱の上部→手→手→柱の上部)
- ⑪ 完成

(遊び方) 2本の柱をギュッと握ると、人形が前後に1回転する。

<良かった点・改善点 (児童生徒の反応を含め) >

電動糸のこぎり、穴あけ機を使った作業は、どの生徒も興味をもち、意欲的に取り組めた。ペンチで針金をとめる作業は、難しいようだったが、完成を楽しみに教師に支援してもらいながら、最後まで頑張って取り組めた。完成して人形が上手く回転すると、とてもうれしそうにしていた。

<その他(材料、費用、購入先等)>

シナベニヤ板 厚さ 5,5mm(コーナン 1380 円)、針金#20 (コメリ 138 円) アルミワイヤー#18 (コーナン 148 円)、アガチス材 (コーナン 338 円) アクリル絵の具 (ダイソー432 円)、たこ糸 (ダイソー108 円) ニススプレー (ダイソー216 円)